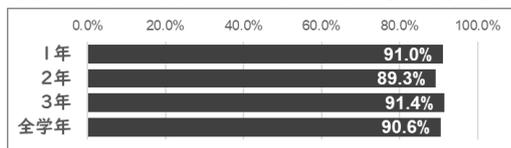


令和7年度前期 学校評価の検証とアンケート結果に関する回答

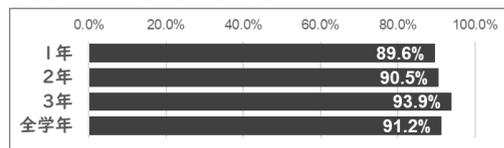
① 生徒のアンケートより

【学習に関する内容について】

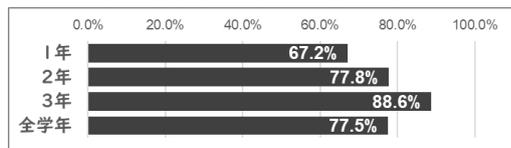
「授業は楽しく、わかりやすい」(9教科平均)



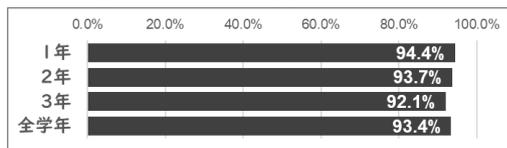
「授業に主体的に取り組んでいる」



「授業の中で、自分の思いや考えを伝えている」



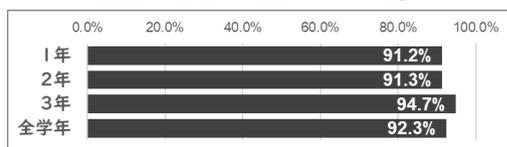
「人の話をしっかりと聴いている」



「道徳の授業を通して、気づきや学びがあった」



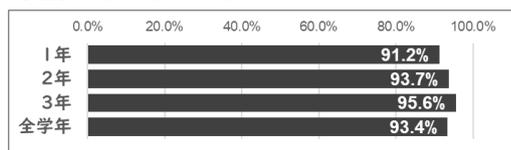
「ICT 機器は学習に役立っている」



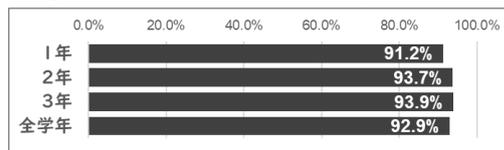
「授業の中で、自分の思いや考えを伝えている」の項目では学年ごとに差が見られました。仲間と関わり合う時間が増えていく中で、自分の思いを伝え合えるような人間関係の深まりができていき、それにつれてお互いの思いや考えを伝え合える場面も増えていく。そのような関係づくりを支えていきます。

【生活に関する内容について】

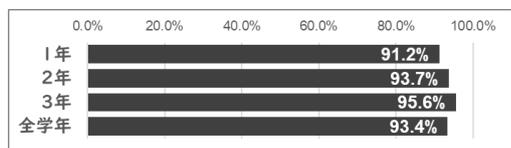
「学校生活は楽しい」



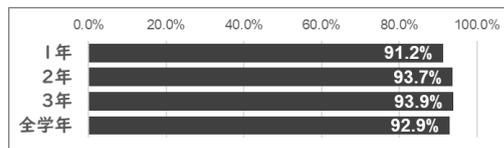
「進んであいさつができています」



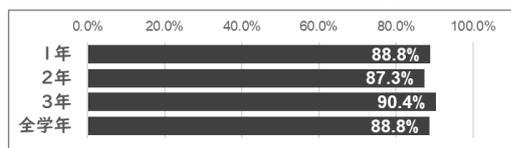
「学校生活の中で、みんなで何かをするのは楽しい」



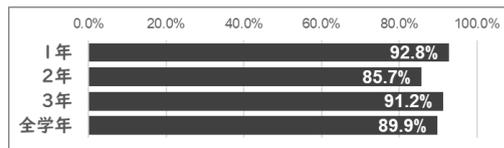
「人には思いやりをもって接している」



「困ったことや悩みがあった時、相談できる仲間がいる」



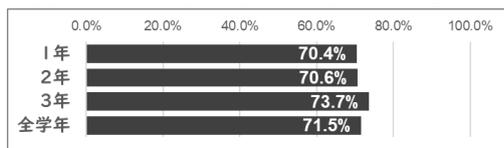
「鷹岡中学校には、信頼できる先生がいる」



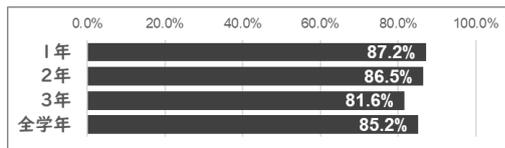
前期は、新しい仲間との仲間づくりや相互理解を進めるため、各クラスでの学級会議など関わり合いの活動を大切にしました。また、生徒会本部を中心に、あいさつ運動やたてわり活動を行い、人と人とのよりよい関係づくりを目指して活動しました。

【自分自身に関する内容について】

「将来に対する、夢や希望を持っている」



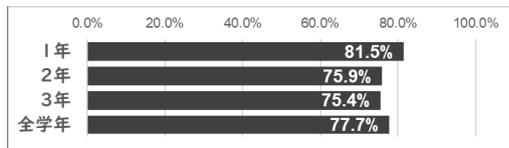
「学校や学級で、自分の役割を果たしている」



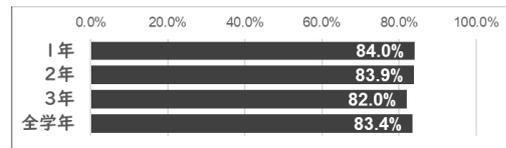
前期から後期に向けて、さまざまな活動を通して学んだり、考えたりする中で、自分自身を振り返ってみたり、将来について考えたりする時間も学年ごととしています。今後もさまざまな場面を捉えて、自分自身について考える機会を計画してまいります。

② 保護者のアンケートより

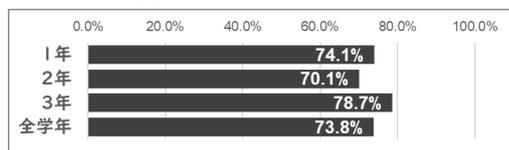
「お子様は、自分の思いや考えを伝えることができる」



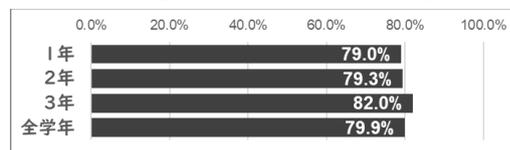
「お子様は、人の話をしっかり聴くことができる」



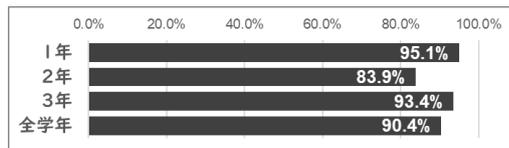
「お子様は、授業の内容が理解できている」



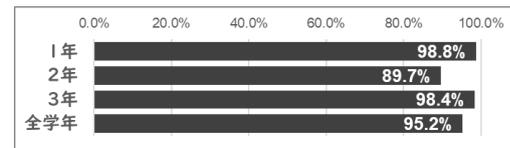
「お子様は、進んであいさつができる」



「お子様は、学校生活が楽しいと感じている」



「鷹岡中学校は、安心して子どもを任せられる学校である」

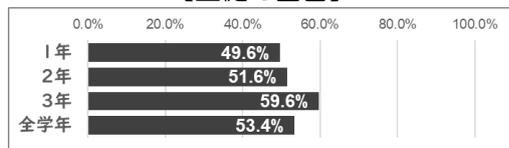


進級・進学し、新しい環境の中でスタートした前期も、保護者の皆様のご協力のおかげで、教育活動を進めてくることができました。本当にありがとうございました。後期も引き続き、よろしくお願い致します。

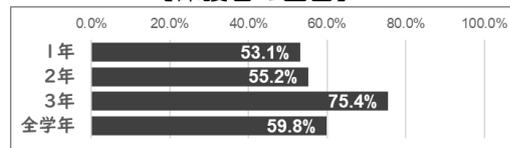
③ 生徒・保護者のアンケートを比較して

「家では、自分で計画を立てて学習をしている（お子様は、家庭学習をしている）」

【生徒の回答】

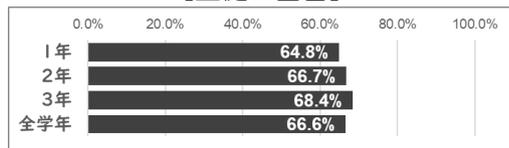


【保護者の回答】



「エンジョイストップメディアキャンペーンは、メディアの使い方を考える良い機会となった」

【生徒の回答】



【保護者の回答】



エンジョイストップメディアキャンペーンの取り組みは、鷹岡中学校区区の三校で行っています。繰り返し、考える機会をつくることで、正しく安全にメディアと付き合う意識を高めていけるとよいです。

④ 学校へのご要望やご意見について

保護者の皆様から、さまざまなご意見をいただきました。ありがとうございました。

いただいたご意見につきましては、全教職員で共有し、今後の教育活動につなげていきたいと思っております。よろしくお願い致します。